

新日軽 マンション用門扉直付部品

施工説明書

- この度は、当社製品をご採用いただき誠にありがとうございます。
商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この施工説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。
- 本説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- この説明書は施工後必ず施主様へお渡しください。

施工時の注意事項

施工にあたっては次の点をご確認ください。

- 施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また表面にキズをつけると腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
- 戸当り・錠・落し棒の取付けは、各梱包内の説明書をご参照ください。
- 施工後は扉の開閉チェックを行い、不具合がないか確認してください。
- 改造・変更をしないでください。
- 各ボルト・ビス類は確実に締付けてください。
- 無理にボルト・ビスを締付けしないでください。破損の原因となります。

もくじ

梱包明細	1	鋳物門扉	
納まり図	2	1. スライドヒンジの取付け方向の確認	4
1. アジャストアンカーの埋め込み	2	2. スライドヒンジの取付け	5
2. 持ち送りの取付け	3	3. 門扉の吊り込み	5
3. 持ち送りの調整	3	5. カバーの取付け	5
4. 門扉の吊り込み	4	門扉付属品の取付け	6
形材門扉		1. 戸当りの取付け	6
1. ヒジツボの取付け方向の確認	4	2. 落し棒の取付け	6
2. ヒジツボの取付け	4	施工後の確認	6
3. 門扉の吊り込み	4	オプション品のご紹介	6

梱包明細

- 施工前に部材数量の確認および部品数量の確認をしてください。
また品質に支障のある損傷が無いか確認してください。
- 説明書に記載している部品（ビス含）以外は使用しないでください。

表内の（ ）は個数を表しています。

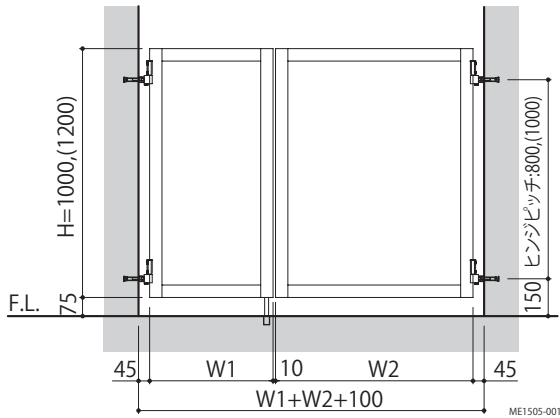
形材門扉用		鋳物門扉用	
名称	内容	名称	内容
持ち送り	持ち送り (4) M8 × 22L ボルト (4)/M8 用外歯付座金 (4)/M8 用平座金 (4) M10 用平座金 (4)	持ち送り	持ち送り (4) M8 × 22L ボルト (4)/M8 用外歯付座金 (4)/M8 用平座金 (4) M10 用平座金 (4)
持ち送り調整ボルト	持ち送り調整ボルト (4) M10 用ばね座金 (4)/M10 用ナット (4)/M10 用平座金 (4) 化粧板 (4)	持ち送り調整ボルト	持ち送り調整ボルト (4) M10 用ばね座金 (4)/M10 用ナット (4)/M10 用平座金 (4) 化粧板 (4)
アジャストアンカー	M10 用アジャストアンカー (4)	アジャストアンカー	M10 用アジャストアンカー (4)
カバー	カバー (4)	カバー	カバー (4)
ヒジツボ	ヒジツボ (4) M6 × 15L ボルト (8)/M6 用平座金 (8)/M6 用ばね座金 (8) 抜け止めネジ (4) ネジ持ち (4) (ネジ持ちは仮組みされています。)	スライドヒンジ	スライドヒンジ (4) (スライドヒンジは仮組みされています。) M6 × 30L ボルト (8)/M6 用平座金 (8)/M6 用ばね座金 (8) M5 × 14L ナベビス (4)
ヒジツボキャップ	ヒジツボキャップ (4)	ヒジツボキャップ	ヒジツボキャップ (4)
		ボルトカバー	ボルトカバー (4)/ボルトカバー受け (4)/M4 × 10L 皿ビス (4)
施工説明書	施工説明書 [ME-1505](1)	戸当りセット	両開き戸当り (1)/M5 × 12L トラス (2)
		施工説明書	施工説明書 [ME-1505](1)

納まり図

- W= 門扉巾寸法・H= 門扉高さ寸法を示しています。
- 下記納まり図は H=1000 の内観図です。

型材門扉

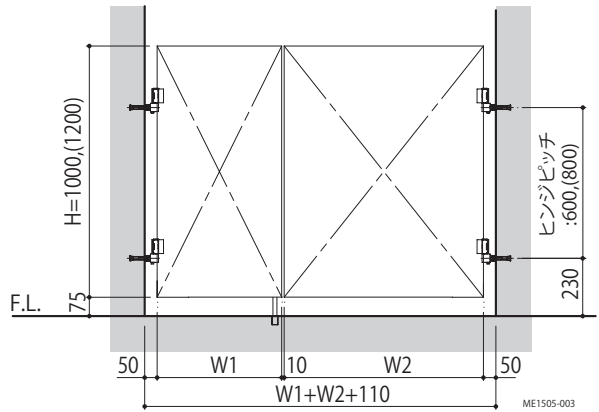
※ () 内寸法は、門扉高さ H=1200 を示しています。



ME1505-001

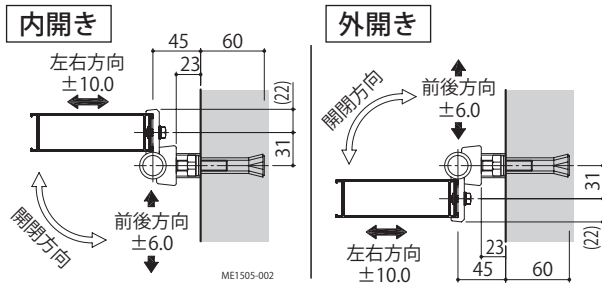
鋳物門扉

※ () 内寸法は、門扉高さ H=1200 を示しています。



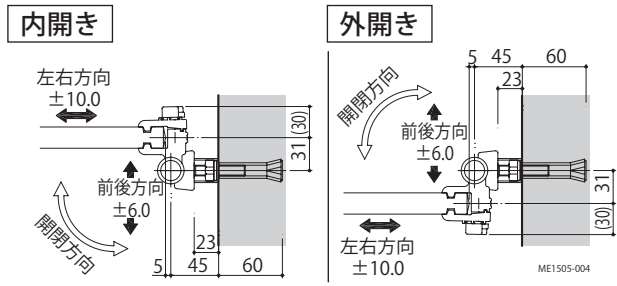
ME1505-003

●ヒンジ部詳細



ME1505-002

●ヒンジ部詳細



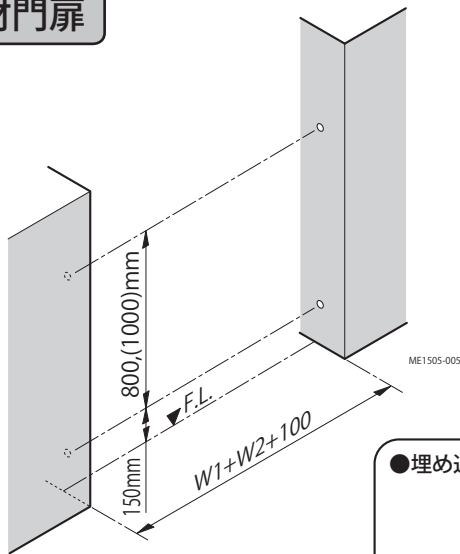
ME1505-004

1 アジャストアンカーの埋め込み

- 納まり図で、埋め込み寸法を確認してください。

- ① 下図を参考に、下孔加工の位置を決めてください。
- ② φ 15 のコンクリートドリルで、深さ 60 mm の下孔加工を 4 カ所に行ってください。
- ③ 孔内のゴミを取り除いた後、アジャストアンカーを差し込みハンマーで叩き打ちこんでください。

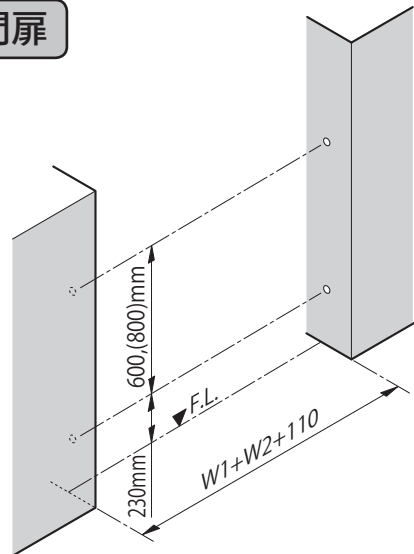
型材門扉



ME1505-005

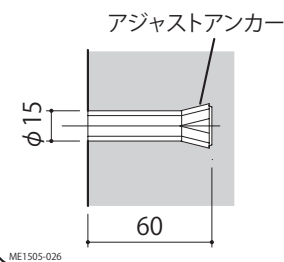
※ () 内寸法は、門扉高さ H=1200 を示しています。

鋳物門扉



ME1505-006

●埋め込み部断面図



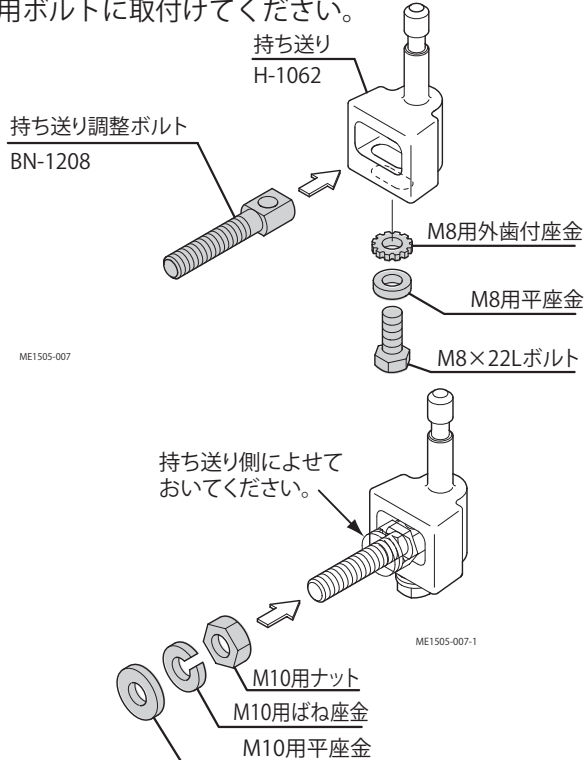
ME1505-026

※ () 内寸法は、門扉高さ H=1200 を示しています。

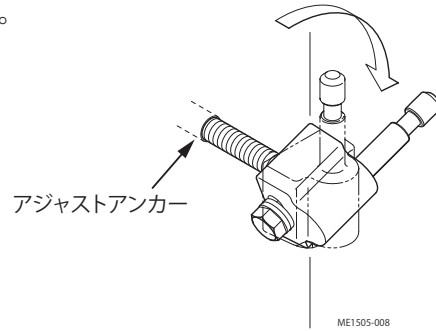
2 持ち送りの取付け

●持ち送りは、左右・上下共通です。

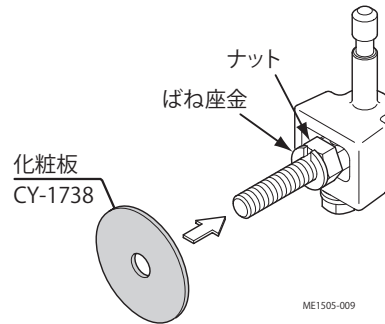
- ① 持ち送り調整ボルトを持ち送りに仮固定してください。
- ② M10用ナット、ばね座金、平座金を持ち送り調整用ボルトに取付けてください。



- ③ 持ち送りをアジャストアンカーにねじ込んでください。



アンカー施工による、壁面やタイル等のひびが目立つ場合には、M10用平座金の代わりに化粧板を取付けてください。



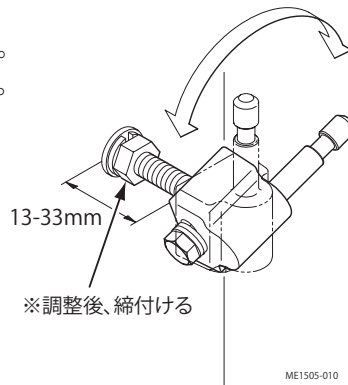
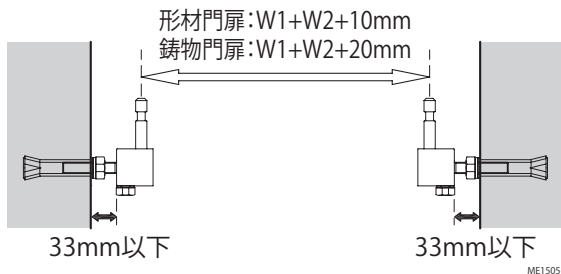
3 持ち送りの調整

●開口方向の調整

- ① 持ち送りを回転させ、開口方向の調整を行ってください。
- ② 調整後、ナットを締付け、壁側に固定してください。

⚠注意

- 開口方向の調整は、門扉を吊り込む前に行ってください。
- 壁面から持ち送りまでは33mm以内としてください。



調整範囲 ±10mm



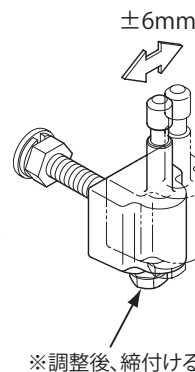
ビス・ボルトを確実に締付けてください。

●前後方向の調整

- ① 持ち送り下部のボルトを緩め、持ち送りをスライドし、前後方向の調整を行ってください。
- ② 調整後、ボルトを締付けてください。



前後方向の調整は、門扉を吊り込み後も行うことができます。



調整範囲 ±6mm



ビス・ボルトを確実に締付けてください。

4 門扉の吊り込み

●下記の要領で、門扉を吊り込んでください。

型材門扉

1 ヒジツボの取付け方向の確認

①ヒジツボの取付け方向を確認してください。



内開きと外開きでは、ヒジツボの取付け方向が違います。

M6×15Lボルト
M6用ばね座金
M6用平座金

ヒジツボ

縦框

ME1505-014

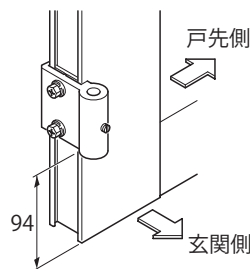
2 ヒジツボの取付け

- ①門扉本体の縦枠の溝にヒジツボを2個挿入してください。
- ②納まり図を参照して、ヒジツボを仮止めしてください。

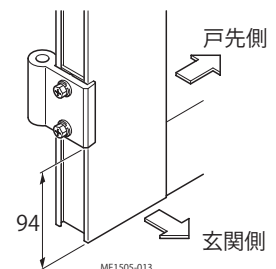


調整後、ボルトを締付け、ヒジツボを確実に固定してください。

内開き



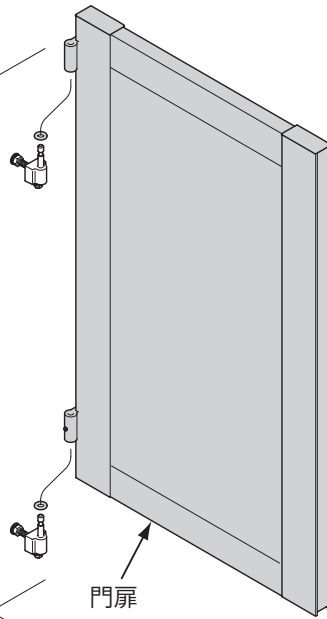
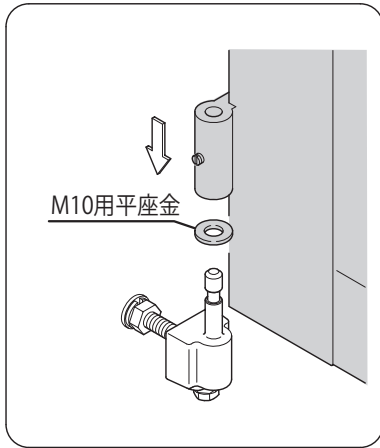
外開き



ME1505-013

3 門扉の吊り込み

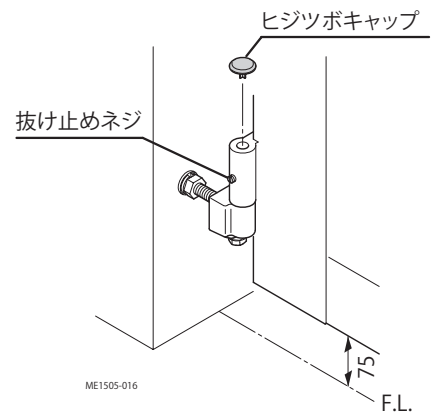
- ①門扉を吊り込んでください。
- ②抜け止めネジを締付けてください。
- ③ヒジツボキャップを取付けてください。



ME1505-015



門扉下部とF.L.が75mmであることを確認してください。



ME1505-016

F.L.

鋳物門扉

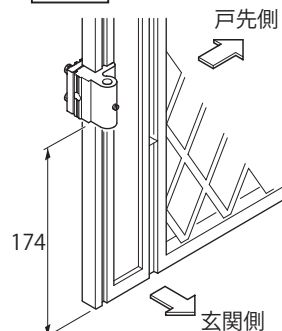
1 スライドヒンジの取付け方向の確認

①スライドヒンジの取付け方向を確認してください。

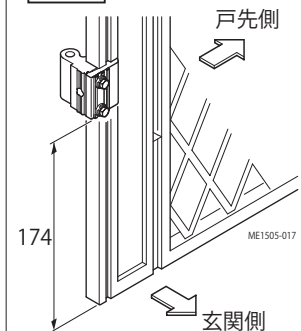


内開きと外開きでは、スライドヒンジの取付け方向が違います。

内開き



外開き




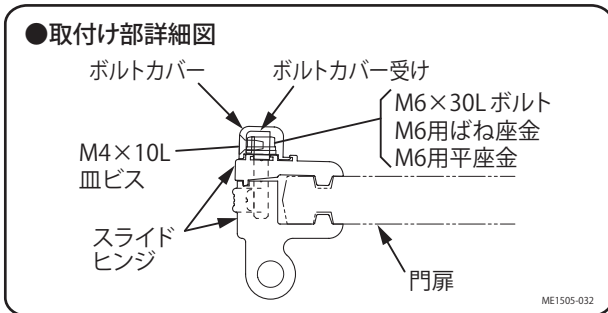
ME1505-017

2 スライドヒンジの取付け

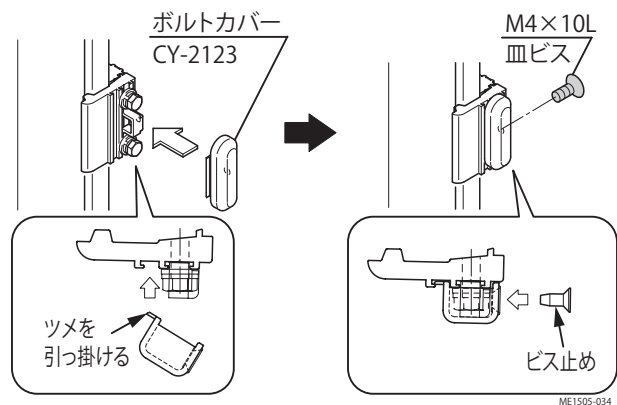
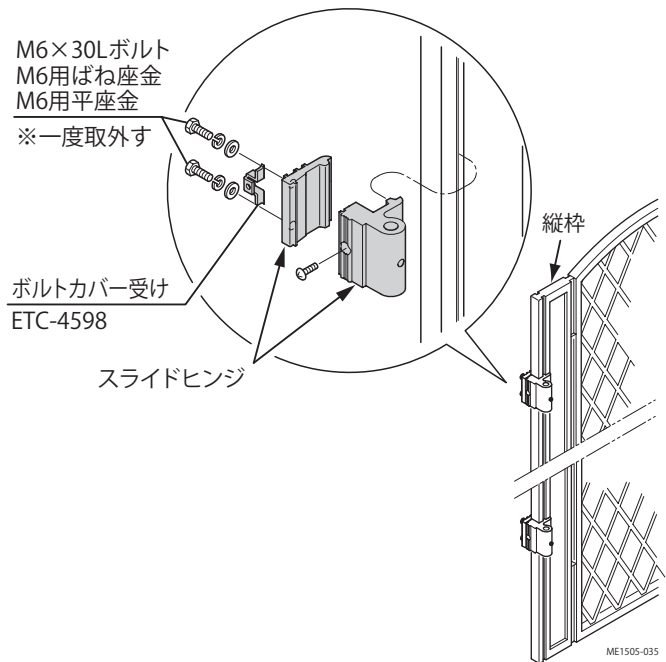
- ① ヒンジボルトを一度取外し、ボルトカバー受けをスライドヒンジとボルトの間に挟み、仮止めしてください。
- ② 門扉本体の縦枠に、スライドヒンジを前後から挟み、仮止めしてください。

 スライドヒンジは、あらかじめ仮組みされています。

 調整後、ボルトを締付け、スライドヒンジとボルトカバー受けを確実に固定してください。

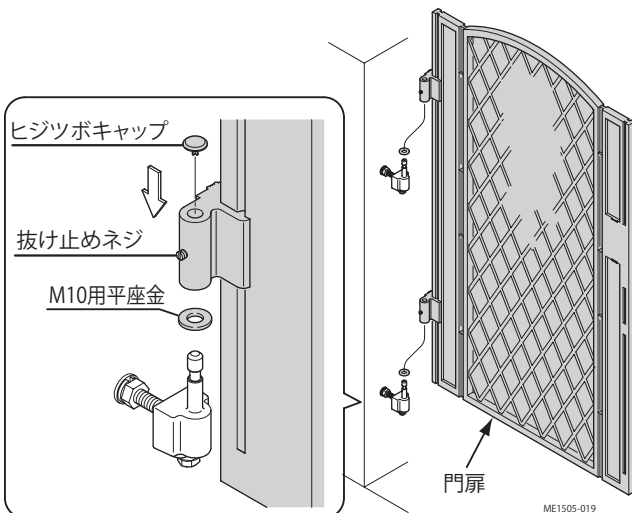


- ③ ボルトカバーのツメをスライドヒンジの溝に引っ掛け、ボルトカバーを取付けてください。

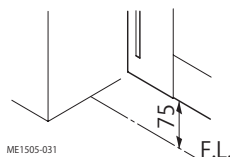


3 門扉の吊り込み

- ① 門扉を吊り込んでください。
- ② 抜け止めネジを締付けてください。
- ③ ヒジツボキャップを取付けてください。

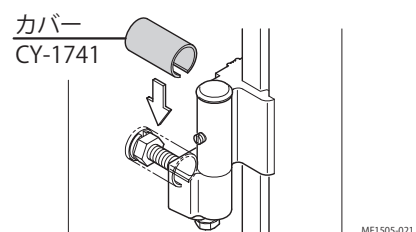
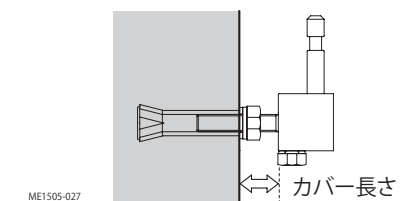


 門扉下部と F.L. が 75mm であることを確認してください。



5 カバーの取付け

- ① すべての調整の完了後、カバーを下図に示す長さにカットし取付けてください。



門扉付属品の取付け

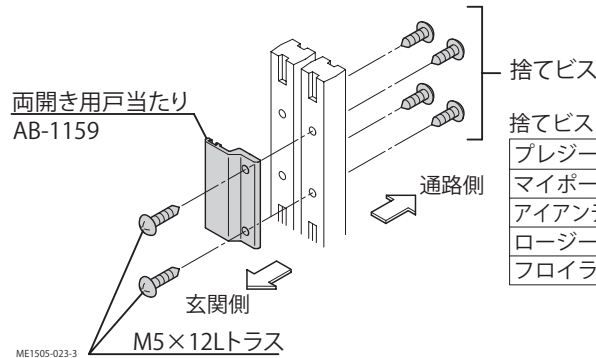
●門扉タイプに応じて作業を行ってください。

1 戸当りの取付け

●鋳物門扉に、下記の要領で戸当りを取付けてください。

鋳物門扉

- プレジール
- マイポーチ
- アイアンティーク
- ロージー
- フロイライン



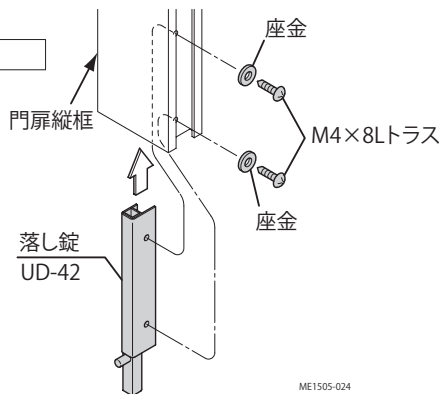
プレジール	M5 x 6L トラス
マイポーチ	M5 x 8L トラス
アイアンティーク	
ロージー	
フロイライン	

2 落とし棒の取付け ※門扉タイプに応じて作業を行ってください。

●門扉タイプに応じて、下記の要領で落とし棒を取付けてください。

形材門扉

- スーパー有峰



- セレビュー

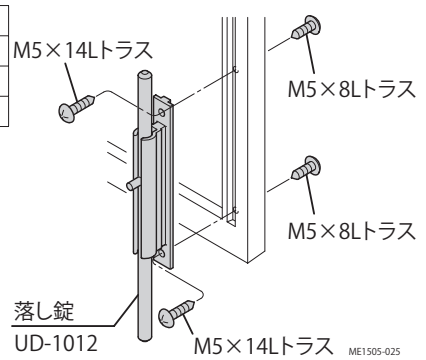
※別売りの「落とし棒セット」に同梱されている施工説明書を参照してください。

- ニューエクス

※落とし棒を門扉に取付けた状態で出荷しています。落とし棒の取付け作業は不要です。

鋳物門扉

- マイポーチ
- アイアンティーク
- ロージー
- フロイライン



- プレジール

※別売りの「落とし棒セット」に同梱されている施工説明書を参照してください。

施工後の確認

- ビス・ボルト類が確実に締付けられているか確認してください。
- 作動チェックを行い不具合がないか確認してください。
- 使用上危険な箇所等がないか点検してください。
- この説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。

オプション品のご紹介

本マンション用門扉には下記のオプション品がございます。


- ① 戸当りゴム
- ② 開き止めバンパー
- ③ 落とし棒受け

各梱包内の施工説明書をご覧ください。

株式会社LIXIL

この商品についてのご質問やご相談は下記の窓口にお問い合わせください。

お客様相談センター

 0120-126-001